

2022 シリーズ「魂の学」実践講演会

「いかなる試練に遭っても、未来は変えることができる！」
「どんな人生にも、その人にしか果たせない大切な使命がある！」
高橋佳子先生に「魂の学」を学び、実践している方々が、その確信と体験を語ります。

講演者と開催日程



前田浩利さん

医師

小児在宅医療のフロントを拓く
—— 子どもたちを「魂」の存在として受けとめる

- 9/11(日) 13:00~14:15
GLA中京会館 (GLAの本部・ターミナル、ご自宅等 [G.ライブ] へ中継)
- 10/10(月・祝) 13:00~14:15
GLA総合本部本館 (GLAの本部・ターミナル、ご自宅等 [G.ライブ] へ中継)



山田理恵子さん

訪問介護事業所
居宅介護支援事業所所長

母子の確執を越え、心通い合う「親友」へ
—— 介護を通して「本心」を生きる

- 9/25(日) 13:00~14:15
GLA総合本部本館 (GLAの本部・ターミナル、ご自宅等 [G.ライブ] へ中継)
- 10/2(日) 13:00~14:15
GLA近畿会館 (GLAの本部・ターミナル、ご自宅等 [G.ライブ] へ中継)



松山貴美子さん

主婦、元女優

難病を克服して開かれた新たな人生、家族の絆
—— 魂を見つめて生きる日々

- 10/1(土) 13:00~14:15 射水市大門総合会館
- 10/2(日) 13:00~14:15 GLA北陸会館
- 10/10(月・祝) 13:00~14:15 GLA東北会館

前田浩利

まえだ・ひろとし

医療法人財団はるか会理事長、あおぞら診療所新松戸院長、東京医科歯科大学医学部臨床教授、東京大学、慶應義塾大学等非常勤講師

不治の病を抱える幼き命を前に呻吟する中、高橋佳子先生と出会い、「患者さんの命と人生に責任を持って最期まで支える」「限られた命を生きる子どもとご家族に寄り添いたい」という願いを基に小児在宅医療のフロントを切り拓く。日々の臨床に従事しながら、「医療的ケア児支援法」の成立にも尽力し、様々な学会や研修で多数の講演を行い、医療的ケア児が在宅で生きられる社会づくりに取り組んでいる。

『2つの扉』の第1章に 前田さんの歩みが紹介されています！



「現実の世界には治せない病が厳然としてある。それを、左側の扉の世界では、どうすることもできない。しかし、右側の扉の世界なら、身体は治せなくても、魂を癒やすことができる——。

前田さんは、右側の扉を開き、その向こうに続く世界を歩み始めたからこそ、多くの子どもたちの魂を癒やすことができた。そして、どれほど多くのご両親の人生、ご家族の人生が変わることになったでしょうか」（高橋佳子著『2つの扉』より）

*前田浩利さんの実践は、高橋佳子著『1億総自己ベストの時代』の第1章でも紹介されています。

山田理恵子

やまだ・リエこ

ウェルビーイング21訪問介護事業所・居宅介護支援事業所所長、ケアマネジャー

ケアマネジャーとして福祉や介護に関わる仕事をしながら、自らも自宅で実母の介護に尽くす。長年、自身が母との確執に苦しんだ体験を通して、身近の介護だけでなく、親子関係の苦悩を抱える方々が、その絆を回復してゆくための支援を志す。その活動によって、親子のこだわりが溶かされ、関わりを結び直すことができた多くの家族から歓びの声が寄せられている。

『2つの扉』の第2章に 山田さんの歩みが紹介されています！



「山田さんは、介護の歩みの中で、不自由を囲った母親に対する想いが大きく変わり、人生観が転換してゆきました。

『自分を守ってくれない母親』という見方は『弱さを抱えた1人の女性』という見方に変わり、恨みはどこかに消えていったのです。

恐れていた日々は、わだかまりのない日常となり、母子の新たな絆——過酷な世界を生きる同志のような想いを強める日々となったのです」（高橋佳子著『2つの扉』より）

松山貴美子

まつやま・きみこ

主婦・元女優

10代で女優として活躍した後、俳優・松山政路氏と結婚。その後、2人の子どもを育てながら、2つの難病を患い、さらにがんの宣告も受ける。不安と恐怖に苛まれる中で、「魂の学」の実践を重ね、それらの病を乗り越え、さらに家族の介護にも尽くす。試練があったからこそ開かれた新たな人生、揺るぎない家族の絆——。各地の講演会でその体験を赤裸々に語る姿は、かつてからは想像もできない明るさと強さに満ち、多くの人々に希望と勇気を与えている。

『自分を知る力』の第4章に 松山さんの歩みが紹介されています！



「誰からも愛される松山さんのかわいらしさも相まって、そこ（講演会）で語られる松山さんの偽我埋没から善我確立への歩みは、参加者に深い共感と大きな勇気を与えています。

そこには、大上段に振りかざしたものは何もありません。宿命と試練に揺り動かされながら、変わることなく人生の真実を求めて一心に歩む中で、磨かれ、現れてきた「ひたむきな求道者」の心根が、多くの人々を励ます清新な光となっているのです」（高橋佳子著『自分を知る力』より）

■ 参加費：無料(会場費500円にご協力をお願いします)

■ 参加方法：参加ご希望の方は、右のQRコードからお申し込みください。
一般の方は、GLA会員の方を通してお申し込みください。



GLA会員ホームページからもお申し込みができます。 [http:// member.gla.or.jp/](http://member.gla.or.jp/) ログイン →「会員ホームページ」→「集い等各種申し込み」

■ 感染対策：参加にあたっては、問診票への取り組み、入館時の靴底消毒や手指の消毒のほか、「5つの行い」(①手洗い、②マスク、③換気、④検温、⑤喉を潤す、加湿)、「3つの戒め」(「密閉」「密集」「密接」を避ける)への取り組みにご協力をお願い申し上げます。